

わざとじゃないけどどうしよう…

バイオリンが壊れちゃった!

中学生

高校生



あらすじ

青井君と赤井君は、学校でバイオリンの練習をしていました。部屋の移動のために青井君のバイオリンを持った赤井君は、廊下を走る黒井君とぶつかって、バイオリンを壊してしまいます。しかも、青井君のバイオリンは、ルールを破って持ってきた高価なものでした。このとき、バイオリンを壊した責任は誰にあるのでしょうか?それぞれの事情を整理して考えましょう。

授業の詳細

- 対象** : 中学生～高校生
※対象年齢に合わせて内容を変更します。
- 関連教科** : 社会科・道徳・国語・特別活動
- 授業時間** : 100分 (50分×2コマ)

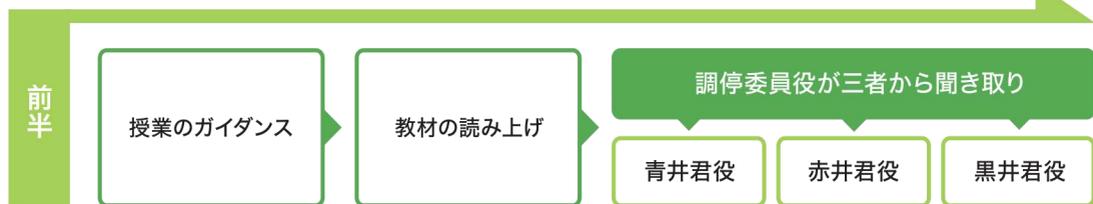
プログラムのねらい

学校内で起こりうる事故を題材に、裁判とは異なる民事調停に近い状況を経験することで、「紛争当事者が、第三者に間に入ってもらい、お互いの言い分を聞きながら歩み寄る」というプロセスを体験し、一緒に問題を受け入れ、**良い対人関係を築く道徳観念**も学んでいきます。

授業の流れ

生徒が青井君役、赤井君役、黒井君役、調停委員役に分かれて、話し合いによって和解案(調停案)を作成します。

50分



50分

